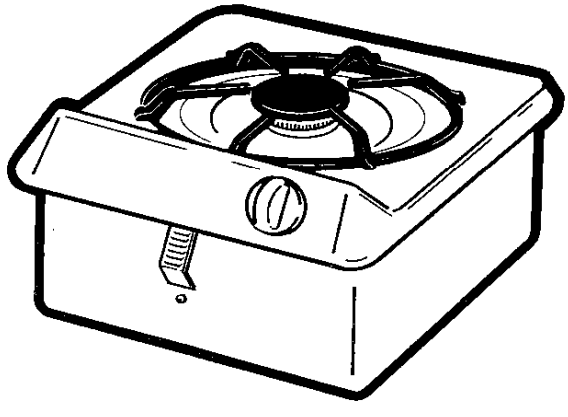
ビルトインコンロ

一口タイプ

10-705型

型式名 RBD-310



取扱説明書

ご使用前に必ずこの説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。なお、ご不明な点があればお買い求めの販売店にお問い合わせください。

大阪ガス

ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのビルトインコンロ「一口タイプ」を
お求めいただきましてまことにありがとうございました。
別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を
大切に保存してください。

もくじ

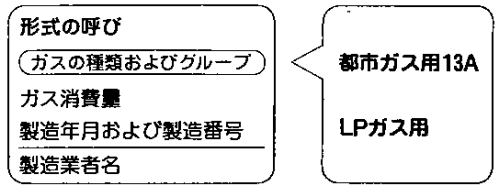
●特に注意していただきたいこと…… 1
●ご注意とお願い…… 2
●設置にあたってのご注意…… 4
●各部の名称とはたらき…… 5
●こんろをお使いいただく場合…… 7
●点検・お手入れのしかた…… 9
●修理を依頼される前に……11
●仕様……12
●アフターサービス……13

特に注意していただきたいこと

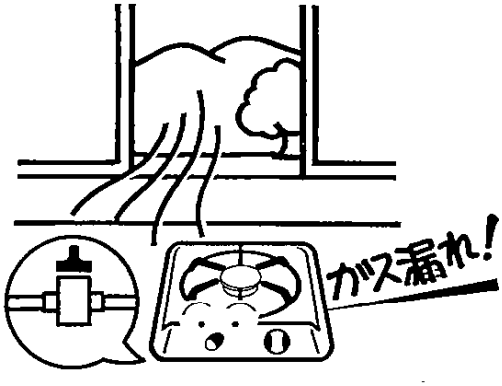
安全に正しくお使いいただくためにこの項は必ずお読みください

使用ガスについてのご注意

- ガスの種類をお確かめください。
- 器具に貼付してある銘板に表示されているガス(ガスグループ)以外のガスでは使わないでください。



ガス漏れには十分ご注意ください

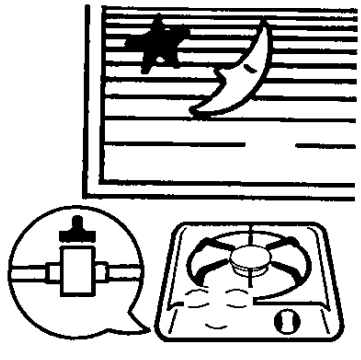


ガス漏れに気づいたときには、窓や戸を全部あけたあと、すぐにガス元栓(中間コック)を閉め、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社に連絡してください。

ご注意

万一ガス漏れしたときは、換気扇など電気器具のスイッチの「入・切」や、電源プラグの抜き差し、ライター・マッチの使用は爆発の危険性がありますので絶対しないでください。

ガス元栓を閉めてください



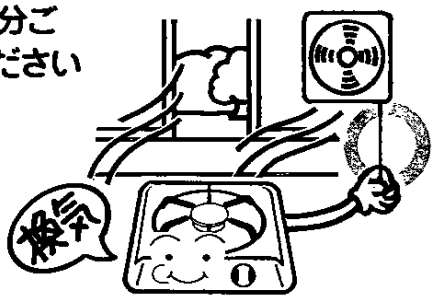
器具をご使用にならないときや、お出かけ・おやすみになるときは、必ずお部屋のガス元栓を閉めてください。

- 火をつけたままで、外出・就寝は絶対にしないでください。

ご注意とお願い

つぎのことは必ず守ってください

使用中は換気に十分ご注意ください

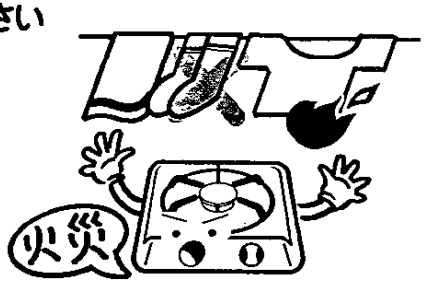


ときどき窓をあけるか、換気扇を回すなどして新しい空気を入れてください。

調理中は、やけどにご注意ください

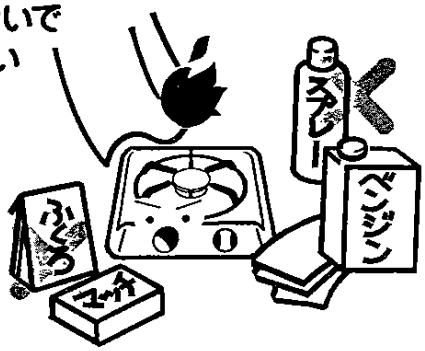
ご使用中、ご使用直後には、器具が高温になっています。やけどのおそれがありますので、器具に手を触れないでください。

調理以外の目的に使用しないでください



衣類やふきんなどの乾燥としてのご使用はおさけください。
発煙や、発火などの原因になり、焼損・火災などの危険があります。

燃えやすいもののそばに置かないでください

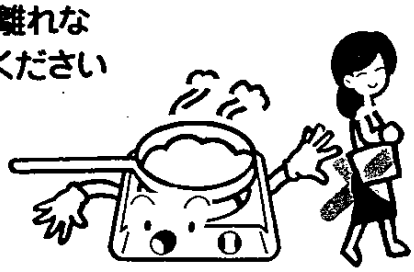


カーテンなど燃えやすいもののそばに置くと、火災の原因になりますので絶対に置かないでください。
また、ベンジン、油などもそばに置くと危険ですので置かないでください。

炭・練炭おこしなどには使用しないでください

過熱・異常燃焼などによる焼損・火災などの危険性があります。

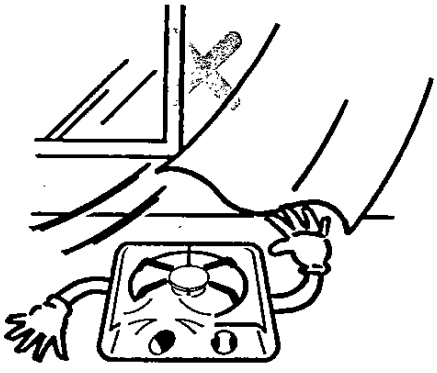
調理中は場所を離れないでください



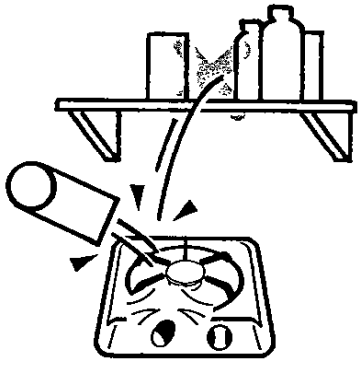
火をつけたまま就寝・外出は絶対になさらないでください。

ご注意とお願い

使用場所について

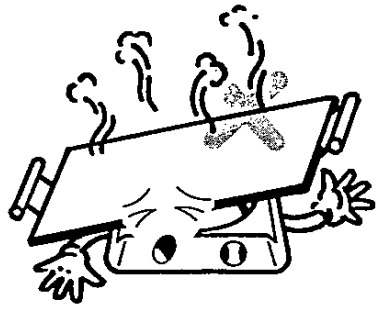


強い風の吹き込むところでのご使用はおさけください。風で炎が吹き消されることがあります。



たなの下など落下物の危険のあるところでのご使用はおさけください。

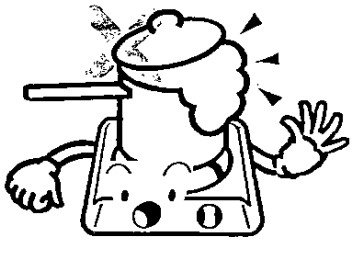
市販の補助具使用について



- こんろを覆ってしまうような補助具や大きな鉄板・陶板類はお使いにならないでください。
  不完全燃焼による中毒や過熱・異常燃焼による器具の焼損・火災などの危険があります。

- トッププレートの上に市販のアルミはく製しる受けを敷いてお使いになる場合は、しる受け部に十分なじむようにしてお使いください。バーナーに近づいて炎に当たったり、バーナーの周りのすき間をふさぐと不完全燃焼してガス中毒の原因となりますのでご注意ください。

煮こぼれは
バーナーや器具を早くいためます



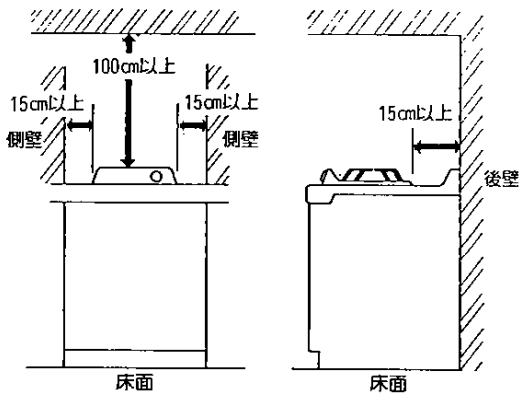
一度煮立ったら、沸騰が続く程度の火力に調節してください。

設置にあたってのご注意

設置にあたってはつぎのことにご注意ください

（詳しくは設置工事説明書をお読みください）

本体と壁との間はあけてください



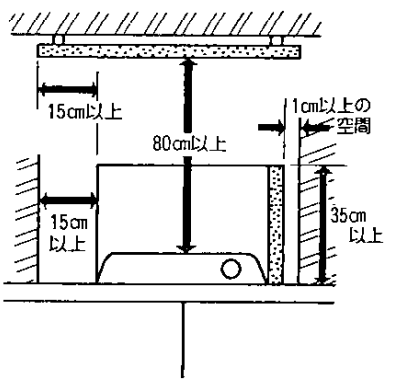
・器具と上方の天井、たなどの可燃物の間は、100cm以上離してください。

・側壁および後壁は木製のような可燃性の壁から、15cm以上離した場所でお使いください。

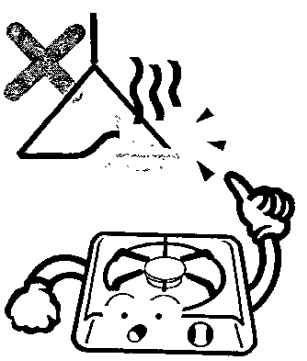
● 可燃性の壁から15cm以上（天井面は100cm以上）離して設置することができない場合

・防熱板を下図のように取り付けてください。

・調理台・流し台の側面などが可燃性で器具のトッププレートより高い場合も防熱板で流し台の側面を保護してください。

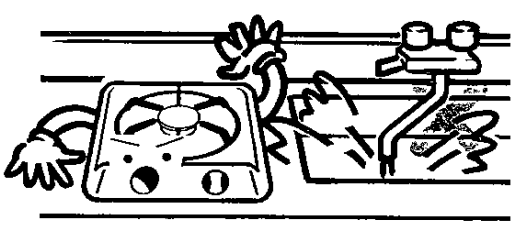


樹脂製の照明器具の下へ置かないでください



樹脂製の照明器具の下でのご使用はおさけください。
照明器具のかさなどが変形することがあります。

水のかかる場所はおさけください

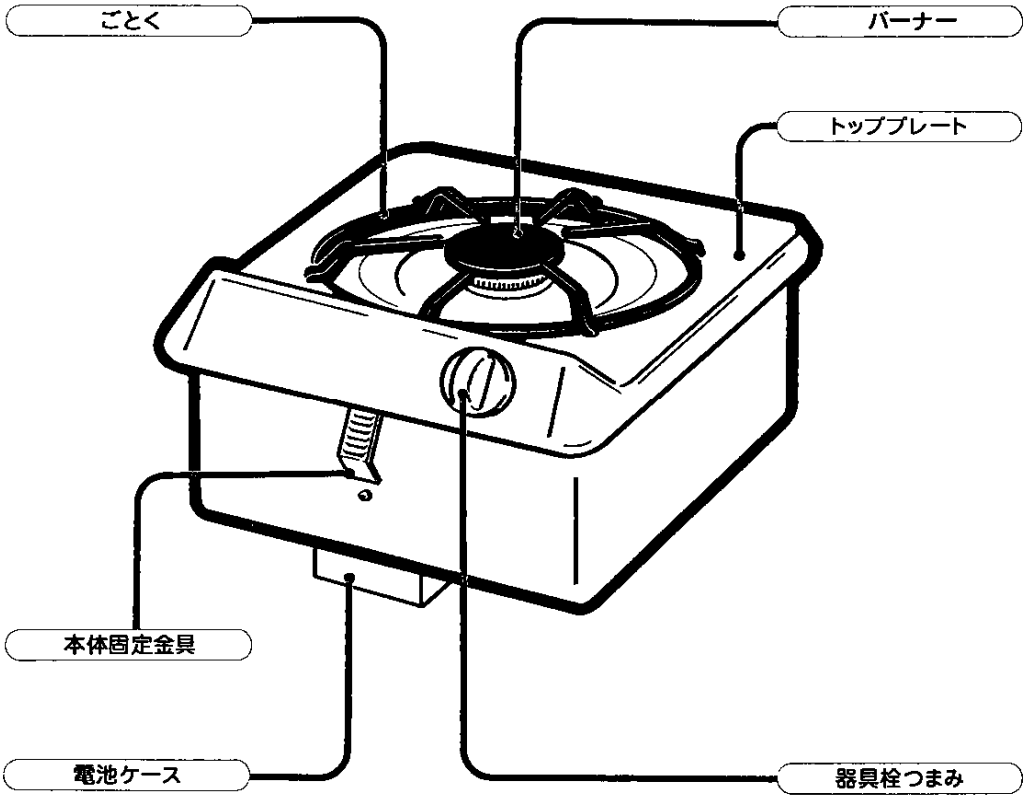


部品故障の原因になります。

ガスの接続についてのご注意

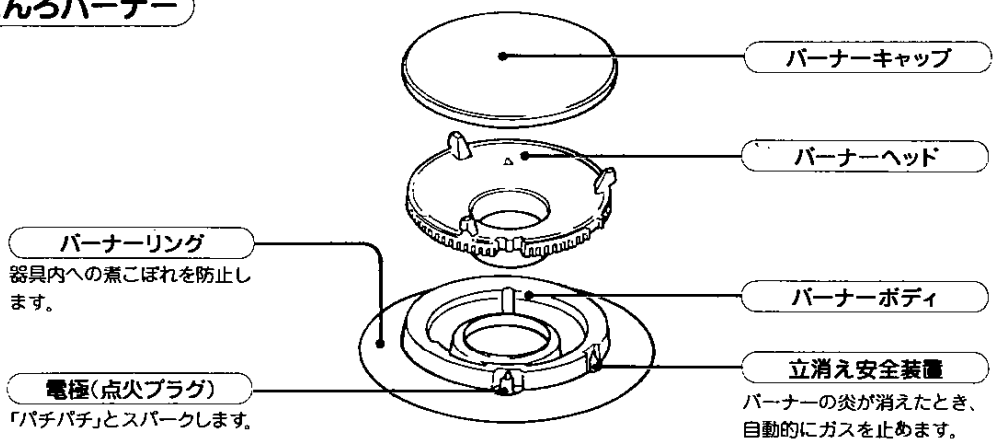
ガスの接続は、お買い求めの販売店に依頼し、設置工事説明書に従い、正しく設置してあるかご確認ください。

各部の名称とはたらき



各部の名称とはたらき

こんろバーナー



立消え安全装置が作動した場合

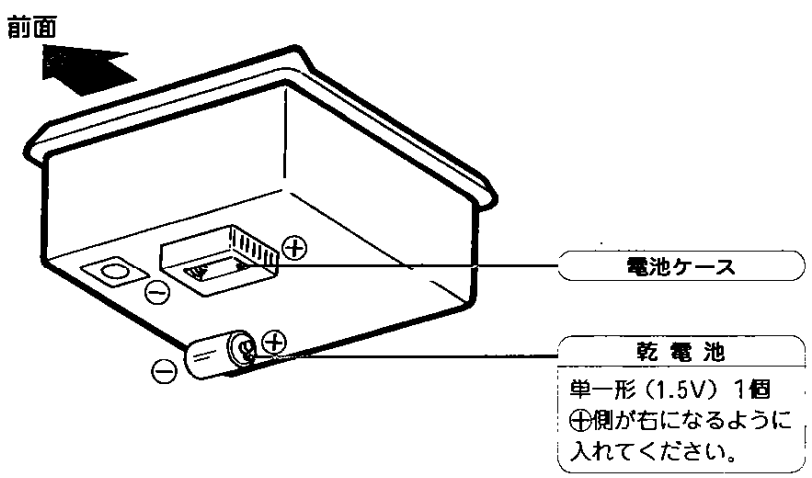
バーナーの炎が消えたとき、安全装置が働いて自動的にガスが止まりますが、完全に止まるまで若干時間がかかります。(約1分)
バーナーの消火に気づいたときは、すぐに器具栓つまみを「止」の位置まで戻してください。
再点火するときは、すぐ点火せずしばらく待ってから行ってください。

乾電池の取り付け手順

点火用乾電池を下図の手順で器具本体底面にある、電池ケースにはめ込んでください。

1．キャビネット扉をあけてください。
2．器具本体底面の電池ケースに、単1乾電池（1.5V）を1個はめ込んでください。

- 点火スパーク音(パチパチ)の間隔が長くなり点火しにくくなってきた場合には、乾電池を新しいものに交換してください。

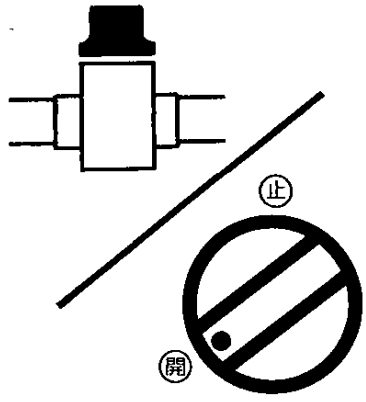


こんろをお使いいただく場合

操作の手順

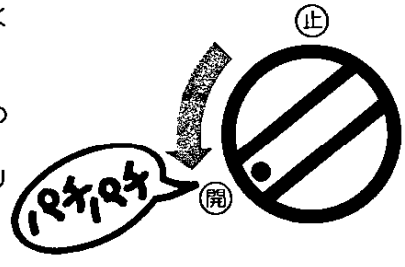
1. 準　　備

器具栓つまみ「止」を確認し、ガス元栓（中間コック）を全開にしてください。電池を入れてください。（6ページ参照）



2. 点　　火

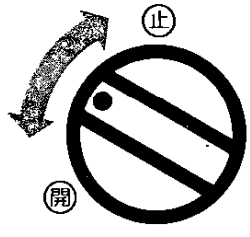
器具栓つまみを押しながら左（「開」の方向）へゆっくりいっぱいに回してください。
「パチパチ」とスパークしてバーナーに点火します。
バーナーへ火移りしたことを確かめてから数秒間（安全装置が働くまで）そのままの位置で保ってください。
途中で手を離すと点火しないことがあります。
器具栓つまみから手を離したときに、火が消えた場合は保持時間の不足です。
もう一度同じ操作を繰り返し、器具栓つまみの保持時間を前回より長くしてゆっくり手を離してください。



3. 火力調節

器具栓つまみを「止」と「開」の間でゆっくり回して適切な炎に加減してください。

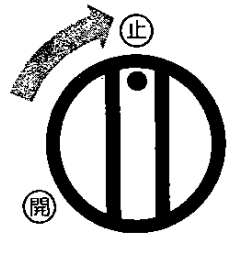
- 炎を小さくしすぎると風などで消えることがありますので、小さくしすぎないでください。
  また、弱火にするときは、ゆっくり調節してください。
  急に火力調節すると消火することがありますから、必ず着火していることをお確かめください。



4. 消　　火

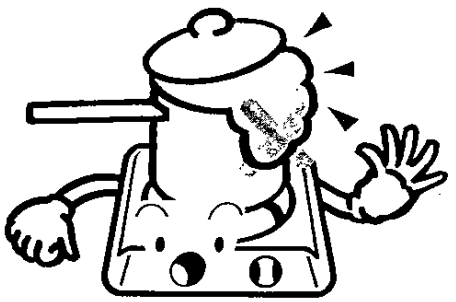
器具栓つまみを右へいっぱい（「止」の位置まで確実に）回して消火してください。
完全に「止」の位置まで回さないとガスが漏れたりして危険です。

- 消火直後はやけどのおそれがありますので、器具に手を触れないでください。



こんろをお使いいただく場合

煮こぼれは
バーナーや器具を早くいためます

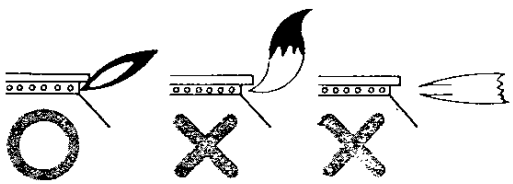


一度煮立ったら、沸騰が続く程度の火力に調節してください。
煮こぼれした場合は9ページの「日常の点検・お手入れ」を参考にしてお掃除してください。

点火は全部の炎口に
着火したことをご確認ください

点火の際は、鍋ややかんをかけてから点火してください。

炎の形や色に気をつけてください



炎が異常に大きかったりふぞろいで音をたてたりすることがないようによく見てください。

点検・お手入れのしかた

毎日の点検・正しいお手入れを行ってください

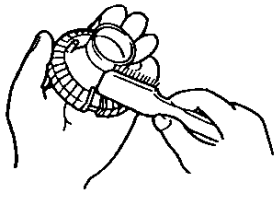
1．毎日の点検

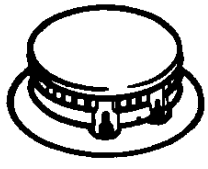
●バーナーリング、バーナーヘッド、バーナーキャップ、ごとくなど正しくセットされていますか。
●バーナーヘッドの炎口が煮汁などでつまっていませんか。

2．正しいお手入れのしかた

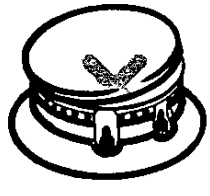
1）こんろバーナー

こんろバーナーのお手入れのしかた





バーナーキャップの誤セット



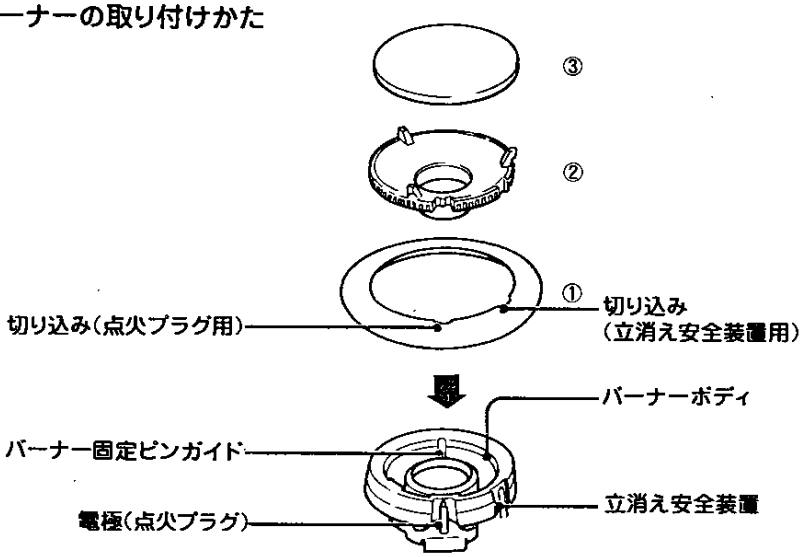
・ガスを有効にお使いいただくためにバーナー部はこまめにお手入れください。
・点火プラグがぬれていますと正常な放電をしないことがあります。乾いた布などで水気や汚れをふきとってください。
・バーナーヘッドの炎口が煮こぼれなどで目づまりしたり、汚れがひどい場合、炎がふぞろいになったり、不完全燃焼したり、点火しないことがあります。
バーナーヘッドを取りはずして、水洗いまたはブラシやきり状のもの（くぎなど）できれいに掃除してください。

ご 注 意

・バーナーヘッドを水洗いしたときは、必ず水気をとってしまってから取り付け、正常に燃焼するかご確認ください。
・バーナーヘッドは正しくセットしてください。
・バーナーキャップは調理中のふきこぼれなどの煮こぼれが器具内部に流れ込まないようにするものです。上図のように必ず正しくセットしてください。

点検・お手入れのしかた

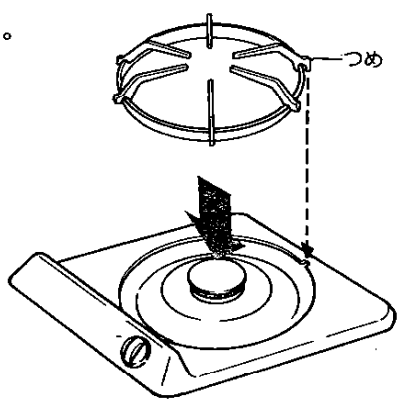
こんろバーナーの取り付けかた



- ①(バーナーリング)・②(バーナーヘッド)・③(バーナーキャップ)の順に取り付けてください。
- ①バーナーリングは、切り込みをバーナーボディの点火プラグ、立消え安全装置の位置に合わせてセットしてください。
- ②バーナーヘッドは、固定ピンをバーナーボディのピンガイドの位置に合わせてセットしてください。
- ③バーナーキャップは、バーナーヘッドの上に傾かないように正しくセットしてください。

ごとくをセットしてください。

- トッププレートの凹部にごとくのつめをはめ込んでください。



2) トッププレート、ごとくなどは乾いた布でよくふいてください。

- 汚れのひどい場合は中性洗剤でふきとった後、乾いた布で水気を十分にふきとってください。

修理を依頼される前に

修理を依頼される前にもう一度ご確認ください。

現　象	原　因	処　置　方　法	参照ページ
点火しない	点火プラグが放電しない	乾電池は入っていますか。	6
	点火プラグまたは点火プラグ用リード線のはずれ	正しく接続してください。	－
	バーナーヘッド、バーナーリングの誤セット	正しくセットしてください。	10
	ガス元栓の開き忘れ	ガス元栓を全開にしてください。	7
点火しにくい	ガス元栓の開き不十分	ガス元栓を全開にしてください。	7
	ＬＰガスがなくなりかけている	新しいボンベと交換してください。	－
	バーナーヘッド、バーナーリングの誤セット	正しくセットしてください。	10
	点火プラグの水ぬれ・汚れ	水ぬれや汚れをふきとってください。	9
	配管中に空気が残っている	点火操作をくり返してください。 ※設置時など点火するまで時間がかかります。	
	バーナーヘッド炎口づまり	炎口を掃除してください。	9
異常音をたてて燃える	バーナーヘッドの取り付け不良	正しく取り付けてください。	10
爆発的に着火する			10
使用中消火しやすい	立消え安全装置部分の汚れ	立消え安全装置部の掃除。	－
黄炎で燃える	バーナーヘッド炎口づまり	炎口を掃除してください。	9
炎が安定しない	バーナーヘッド、バーナーリングの誤セット	正しくセットしてください。	10

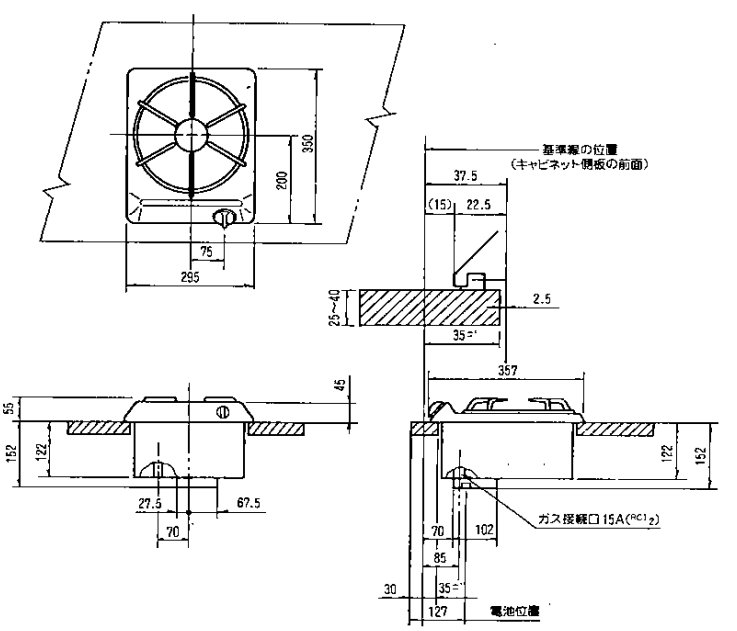
以上の事項をご確認のうえ、なお異常を見つけられたときは、お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガスに修理を依頼ください。

仕　様

品　　名		ビルトインコンロ「一口タイプ」
品　　番		10-705
形式の呼び		RBD-310
重　　量		4.5kg
外形寸法		高さ207㎜×幅295㎜×奥行357㎜
ガス接続		15A(½B)金属可とう管
安全装置		立消え安全装置
点火方式		連続放電点火式
ガス消費量	ガス種＼形式の呼び	RBD-310
	都市ガス用13A	2,300kcal/h
	都市ガス用12A	2,150kcal/h
	LPガス用	0.176kg/h
付　　属　　品		乾電池(単1)、取扱説明書、設置工事説明書

寸法図

(単位：㎜)



アフターサービス

●保管(長期間使用しない場合)

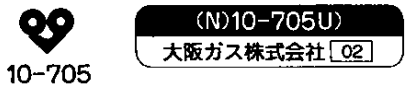
● ガス元栓を閉じてください。
各部の汚れを取除き、十分に乾燥してからほこりなどの異物が入らないようにビニールに包み、お求めになったときのパッキングケースに入れ湿気やほこりの少ないところへ保管してください。
特にガス通路部分（ガス接続口など）には、ほこりが入ってガス通路をつまらせないようにしてください。

●アフターサービスのお申し込み

サービスのお申し込み

● 11ページの「修理を依頼される前に」の項を見てもう一度ご確認ください。
● 確認のうえ、それでも不具合な場合、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないでお買い上げの店またはもよりの大阪ガスサービスショップ、もしくは大阪ガス支社にご連絡ください。
なお、ご連絡いただくときは、次のことをお知らせください。

1. 品 名……ビルトインコンロ「一口タイプ」
2. 品 番……10-705(トッププレート左手前及び器具底面に表示してあります。)



3. 故障・異常の現象……できるだけ詳しく
4. お客様名・住所・電話番号

転居される場合

● **ガスには都市ガス13種類およびＬＰガスの区分があります。**
ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので、転居先のガスの種類を確認の上、大阪ガスサービスショップまたは大阪ガス支社にご相談ください。
この場合、調整・改造に要する費用は保証期間内でも有料となります。

保証・補修について

● **保証期間中は……**
保証書に記載のように、器具の故障について修理いたします。詳しくは、保証書をご覧ください。
保証書を紛失されますと、無料期間中であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
● **保証期間経過後の故障修理について**
お買い求めの販売店、またはもよりの大阪ガス支社にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
この製品の補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打切後６年間です。

本社ガスビルサービスセンター・支社所在地および電話番号

大阪支社	〒550 大阪市西区千代崎3－2－95	TEL(06) 586-3200
南部支社	〒590 堺市住吉橋町2－2－19	TEL(0722)38-1131
北部支社	〒569 高槻市藤の里町39－6	TEL(0726)71-0361
東部支社	〒578 東大阪市稲葉2－3－17	TEL(0729)62-1131
兵庫支社	〒650 神戸市中央区東川崎町1－8－2	TEL(078)360-3100
京都支社	〒604 京都市中京区烏丸御池梅屋町358	TEL(075)231-8151
奈良支社	〒631 奈良市学園北2－4－1	TEL(0742)44-1111
和歌山支社	〒640 和歌山市本町1－5	TEL(0734)31-2481
兵庫西支社	〒670 姫路市神屋町4－8	TEL(0792)85-2221
豊岡支社	〒668 豊岡市三坂町6－57	TEL(0796)23-2221
湖南支社	〒525 草津市追分町字荒堀680－1	TEL(0775)62-5311
彦根支社	〒522 彦根市大東町12－11	TEL(0749)22-3131
(長浜営業所)	〒526 長浜市南呉服町3－4	TEL(0749)62-7171
本社ガスビルサービスセンター	〒541 大阪市中央区平野町4－1－2	TEL(06) 202-2221

大阪ガス株式会社

おねがい ガスくさいときは、ガス元せんを閉め、窓を全開にして(火気に注意して)大阪ガス支社、サービスセンターにご連絡ください。